

令和5年度出雲市 地場中小企業・小規模企業振興会議

出雲市の商工関係重点施策について

出雲市

令和6年2月6日

出雲市では、市内中小企業者の持続的な振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とした、「第2期出雲市中小企業・小規模企業振興計画」をに基づき、市内事業者の支援を行っています。

第2期出雲市中小企業・小規模企業振興計画の基本方針

基本方針①

事業発展（経営基盤強化・成長促進）の支援

基本方針②

人材の育成・確保・定着

基本方針③

事業承継支援と創業支援

①-1 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策の取組（R5予算 258,000千円）

- ・出雲市中小企業者等物価高騰対策省エネ支援補助金（継続中）
- ・出雲市中小企業者等高压電力価格高騰対策特別給付金（募集終了）
- ・出雲市中小企業者等物価高騰対策デジタル化促進支援事業補助金（募集終了）
- ・出雲市中小企業者等デジタル化・省力化等促進支援事業補助金（新規募集）

①-2 観光産業の回復（R5予算 176,000千円）

観光イベントへの支援を行うとともに、大社周辺地域の交通渋滞対策や宿泊機能強化対策を実施し、観光客受け入れ態勢の充実を図ります。

持続可能な観光地域づくりの実現に向けて、「365日楽しめる出雲」と「第二のふるさと出雲」をテーマに体験コンテンツの充実、高付加価値化に取り組むほか、周遊滞在・消費環境の整備や、情報発信による出雲ファンの獲得、観光地経営体制の構築などに取り組み、観光誘客を図ります。

出雲市における地域経済対策（R5年度実施分）



1. 出雲市中小企業者等物価高騰対策省エネ支援補助金

電力・ガス等の価格高騰対策として、島根県が実施するエネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金を受けた事業者に対し、県補助金確定額に上乗せで補助を行います。

【補助対象】出雲市内に事業所を有する中小企業者（法人・個人事業者）等

【補助要件】「島根県ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業助成金」の助成金額の確定を受けた、又は「島根県飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金」の補助金の確定を受けた者

【補助率等】

県補助金の受給要件	市の補助率
県の補助率が1/2以内の事業者	県補助金確定額の1/2以内(千円未満切捨)
県の補助率が1/3以内の事業者	県補助金確定額の1/4以内(千円未満切捨)

【申請期間】令和5年5月24日（水）～令和6年3月29日（金）

2 出雲市中小企業者等物価高騰対策デジタル化促進支援事業補助金



物価高騰の影響を受けた中小企業者等が業務フローの改善や業務効率化を目的としたデジタル化にかかる経費を一部補助します。

【対象者】以下の要件に該当する事業者

出雲市内に主たる店舗等を有する中小企業者であること

※中小企業基本法に定義する者。

【対象となる取組】

デジタル技術等の活用により、業務効率化や生産性向上を図ることを目的として、システム等を新たに導入する事業。

【補助対象経費】

- ・ソフトウェア購入費、使用料
- ・システム作成委託費、システム改修費、初期設定費
- ・システムやソフトウェア等を使用するためのハードウェア購入費 など

【補助率等】1/2以内(上限500万円 下限50万円)

【申請期間】令和5年6月12日(月)~令和5年11月30日(木)

※予算に達し次第、終了



3 出雲市中小企業者等高圧電力価格高騰対策特別給付金



電気料金の高騰により、事業経営に大きな影響を受けており、高圧・特別高圧の電気を使用している中小企業者等の事業継続を支援するための給付金です。

【給付対象】出雲市内に事業所を有する中小企業者（法人・個人事業者）等

【給付要件】

- ①高圧または特別高圧(※)の電気を使用していること。
 - ②令和5年度実施の「出雲市福祉施設等物価高騰対策給付金」を受給していないこと 等
- (※)本給付金の高圧・特別高圧とは電力会社から供給される電気の電圧が6000V以上のものを指します。

【給付額】令和5年1月～6月までの間のひと月の電気使用量に応じて下表のとおり給付

使用電力量	給付金額
10,000Kwh未満	100,000円
10,000Kwh以上 20,000Kwh未満	200,000円
20,000Kwh以上 30,000Kwh未満	300,000円
30,000Kwh以上	400,000円

【申請期間】

令和5年7月24日(月)から令和5年10月31日(火)まで受付(現在は終了)

1. 出雲市中小企業者等物価高騰対策省エネ支援補助金

【活用事例】

- ・エネルギーコストの削減が見込まれる機器の購入（冷蔵庫、部品洗浄機 等）
- ・電力消費量の削減が見込まれる施設等整備（照明のLED換装、エアコン更新 等）

2 出雲市中小企業者等物価高騰対策デジタル化促進支援事業補助金

【活用事例】

- ・ドローンを活用した建築物の高所状況把握及び点検、併せてiPadを活用した即時報告
- ・業務データを従来のエクセル活用から、専用のクラウド型運営・請求一括管理システムを利用することで一括管理
- ・インボイス制度に対応した販売管理システムの導入
- ・製造設備の稼働データの連続監視と異常予知システムの導入

3 出雲市中小企業者等高压電力価格高騰対策特別給付金

【申請者】

- ・製造業（工場稼働・大型倉庫に係る電気料金）
- ・小売業（大型店舗や冷蔵保存が必要となる店舗の電気料金）

①-3 生産性向上に向けたデジタル化等の推進、設備投資への支援

(R5予算 55,600千円)

市内中小企業者等が行うデジタル化の推進にかかる経費の一部を補助し、生産性の向上を図ります。

※①-1に記載した出雲市中小企業者等物価高騰対策デジタル化促進支援事業補助金と重複

①-4 IT産業の活性化(R5予算 51,079千円)

・ヒト・モノづくり推進事業（学生向け教室・企業支援イベント開催）

- (1)学生向けのものづくり・IT体験教室等の開催
- (2)企業支援イベントの開催

・高度IT人材誘致と拠点づくり事業

官民連携によりDXの推進とデジタル人材の確保・育成のため、外国からの高度IT人材を誘致し、IT産業が集積する拠点づくりを行います。

・IT企業スタートアップ支援施設整備事業

IT企業・IT人材の誘致等を目的に、パルメイト出雲IFにレンタルオフィスやコワーキングスペースを整備します。

IT産業の活性化にかかるとる取組

高度ITエンジニアの育成及び新規事業創出に関する連携協定



アジャイル開発事業に関する
連携協定の締結



JR出雲市駅前にIT企業スタートアップ支援施設を整備

施設名：Izumonomad（イズモノマド）

施設名の由来は

①「イズモ」＋「ノマド」

→出雲市においてノマドワーカーの方が働くことができる場所という意味

※ノマドワーカー

→決まったオフィスなどがなく様々な場所で
PCなどを使い仕事をする人

②「イズモ」の「窓」

→出雲市の中と外とをつなぐ場所になるという意味



施設概要：

○マンスリーレンタルオフィス

月額制でのオフィス利用

- ・4人用×1（オープン）、2人用×4室、1人用×3室

○シェアワークプレイス

- ・1日あたり2,200円、月額16,500円～ で利用
- ・電話ブース、キッチンスペース、スクリーンを整備
- ・屋外には出雲市産材を活用したウッドデッキを設置

施設運営者：株式会社People Cloud

○実施事業

- ・IT企業スタートアップ支援施設「Izumonomad」運営
- ・東欧高度ITエンジニアの日本への移住・就職支援プログラム「[hello, yaponiya](#)」実施
ハロー ヤポーニャ

マンスリーレンタル
オフィス（2人用）



シェアワークプレイス



①-5 積極的にチャレンジする企業を応援(R5予算 188千円)

市内中小・小規模企業者等を対象に企業活動の脱炭素化につなげるためのセミナーを開催します。

①-6 販路開拓の推進 (R5予算 5,260千円)

商談会や展示会への出展等により、販路拡大の支援や特産品の情報発信を行い、企業間取引拡大や連携強化を図ります。

また、出雲の知名度を活かした、「出雲ブランド商品」や出雲推奨商品「おいしい出雲」の認定制度を活用し、市内産品の販売促進を支援します。

●全国、世界に誇れる商品を「出雲ブランド商品」、厳選された市内の逸品を「おいしい出雲」として認定

○「出雲ブランド商品」認定数 : 28商品

○「おいしい出雲」認定数 : 109商品

●デジタルマーケティング活用した、市内産品の情報発信

●商談会、展示会への出展や販路拡大等に向けたセミナーを開催

【おいしい出雲】



認定商品(一例)



出雲ぜんざい



出西生姜



出雲そば



のどぐろ寿司



専用HP

【出雲ブランド商品】

認定商品(一例)



人工心肺製品



出西窯の陶器



綿系「出雲ソフト」



家庭用神棚

専用HP



①-7 市内中小・小規模企業への金融支援(R5予算 20,500千円)

県制度融資への資金措置（預託）と中小企業者が負担した県制度融資信用保証料の一部への補助

- (1)島根県小規模企業育成資金・特別資金預託金
- (2)中小企業信用保証料補助金

①-8 ものづくり（製造業）企業への支援（R5予算 5,021千円）

ものづくり体験教室等の開催により、将来にわたって必要なヒト・モノづくりを推進します。

- (1)学生向けものづくり体験教室の実施
- (2)ものづくり企業PR事業費

出雲市から海外へ製品を輸出している市内ものづくり企業等を紹介するパンフレットを作成し、小中学生に配付します。

- (3)ものづくり人材の育成

島根県認定職業訓練事業「ものづくり実践塾」の支援を行います。

①-9 地域商業の支援(R5予算 7,100千円)

商業集積地の活性化のため、家賃等の一部補助、新規出店を促します。

- ①小売店等持続化支援事業
- ②移動販売・宅配支援事業
- ③商業環境整備事業

①-10 地域内での経済循環の促進(R5予算 50千円)

経済循環にかかる啓発活動経費。

①-11 商工団体の支援 (R5予算 52,500 千円)

商工会議所、商工会等が商工業者の発展を目的に実施する事業への補助

- ①商工団体支援事業費補助金
- ②商工団体協議会事業費補助金

中心市街地の維持・再生を図るために出雲商工会議所が実施する事業への補助

- ①まちなか再生拠点事業(まちゼミ)
- ②中心市街地維持・再生支援事業(人件費)

①-12 関係機関の役割分担と連携強化(R5予算 58,600千円)

昨年4月に「21世紀出雲産業支援センター」と「ビジネスサポートひかわ」が合併して設立された「NPO法人ミライビジネスいずも」に、新事業展開、企業活動支援、販路拡大、ものづくり支援等の事業を委託し、企業活動の拡大による地域経済の活性化を図る。



特定非営利活動法人

ミライビジネスいずも

①-13 産学官金連携の推進(R5予算 175千円)

島根大学医学部や医療機関の集積を活かし、医療・介護・ヘルスケア産業などとの産学連携をすすめるとともに、島根県立大学とも連携できるように協働事業を行う。

- ①医工連携の取組拡大のための相談会開催
- ②産学連携に関する情報発信、セミナー開催



特定非営利活動法人

ミライビジネスいずも

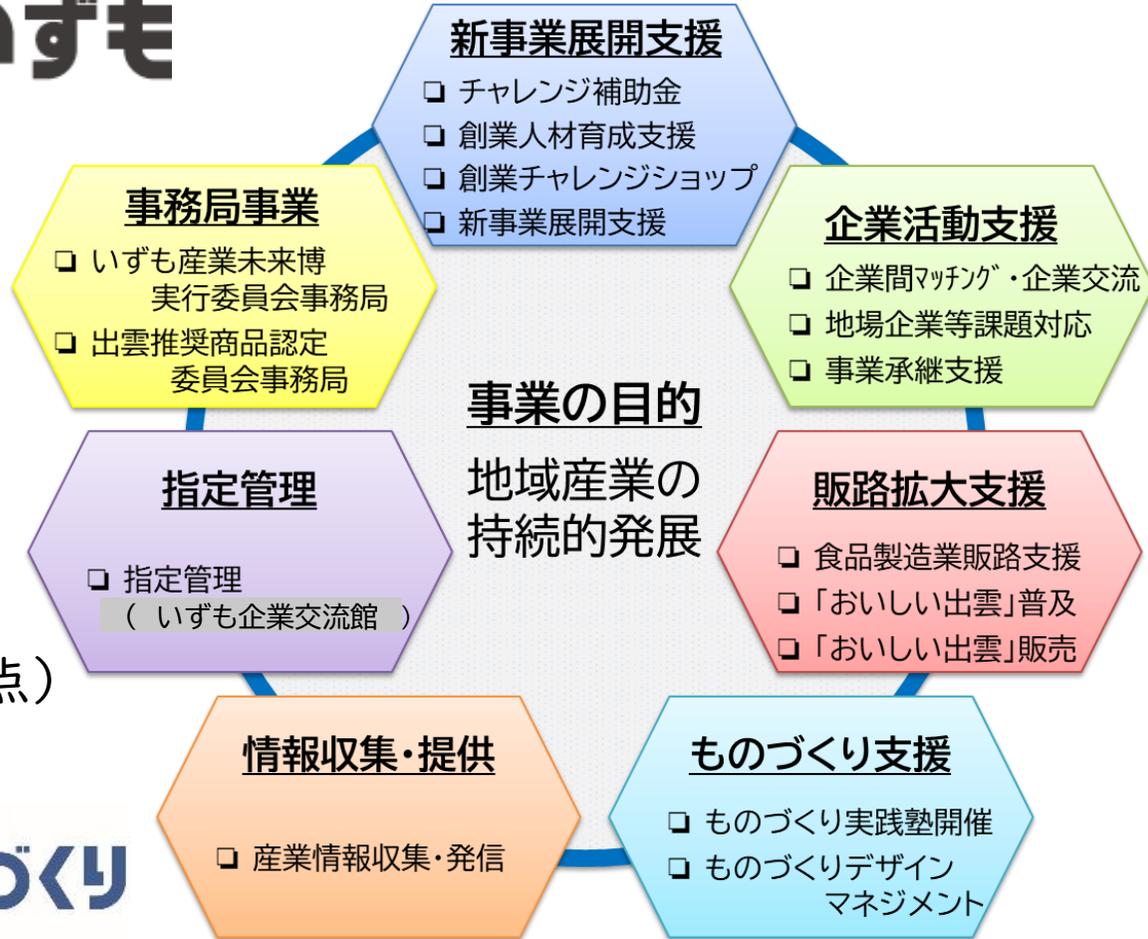
【事業目的・実施事業】

ミライビジネスいずもの頭文字「M」を基調に、企業と共に力を合わせ発展していく姿と、「縁」や「ネットワーク」が結ばれ、光輝く未来を表現している。

- (1) 設立 令和5年4月3日
- (2) 会員企業 163社・団体
(令和6年2月1日時点)
- (3) キャッチコピー

モノづくり・ヒトづくり・シゴトづくり

— つなぐ。つながる。ビジネスの縁結び —



②-1 市内中小・小規模企業の人材確保支援 (R5予算 1,265千円)

市内に事業所を持つ会員企業、経済団体、出雲公共職業安定所、学校及び市が協力して雇用推進に取り組む出雲地区雇用推進協議会へ負担金を支出するとともに、事務局として事業運営を行います。

②-2 県外学生・UIターン就職希望者への就職支援 (R5予算 2,673千円)

UIターン就職支援窓口(出雲市無料職業紹介所)を開設し、UIターン就職希望者に対し、就職相談、求人情報の提供・職業紹介、就職後のフォローアップ等の就職支援を行います。

職場定着向上セミナー



市内・県外での学生と
若手社員との交流会



就職フェアしまねin出雲



②-3 子ども・若者への魅力発信 (R5予算 36,620千円)

企業等の製品、技術等を一堂に集め、広く発信するとともに、未来の産業を担う若者と地元企業等が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図ります。

縁結びのまち出雲の産業・雇用・観光情報について、デジタルを活用し、全国に向けて積極的に発信します。

いずも産業未来博の開催

【開催の目的】

未来の産業を担う子どもや学生などの若者と、地元企業・団体との交流する場の創出により将来の雇用確保と定住促進につなげていく。

【いずも産業未来博2023の開催結果】

- ・日 時： 令和5年11月18日(土)、11月19日(日) 10:00~16:00
- ・出 展 数： 105 社・団体 (令和4年度:80社・団体)
- ・会 場： 出雲ドーム
- ・来場者数： 10,500人

いずも産業未来博2023 開催時の様子



②-4 働き方の多様化への啓発実施 (R5予算 2,140千円)

出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づき、推進体制の整備、市民団体の育成、啓発事業の実施により、男女共同参画のまちづくりを推進します。

【出雲市イクボス宣言企業登録】

「働きやすい職場環境づくり」や「休暇の取得促進」などに取り組んでいく企業や事業所を登録するもので、その取組をホームページ等で市民のみなさまへ広報します。

令和6年2月1日時点 登録数：21事業所



☞ 出雲市イクボス宣言
登録企業ロゴマーク

イクボス
IKUBOSS

令和4年出雲市イクボス宣言式☞
(令和4年8月24日)



③-1 事業承継の支援 (R5予算 162 千円)

市内商工団体、金融機関、島根県事業承継・引継ぎ支援センター等の各種専門機関との連携体制を維持するとともに、円滑な事業承継に向けた意識啓発を図るためのセミナーを開催します。

③-2 創業支援 (R5予算 4,138千円)

市内商工団体、NPO法人ミライビジネスいずも等と連携して、創業相談や各種セミナーを行い、創業希望者の掘り起こしから事業化及び創業後のフォローアップまでの一貫した支援を行います。

●創業塾、創業実践塾、女性のための創業セミナーの開催 等



創業セミナーWEB開催の様子

